キャリア&就職支援ジャーナル 高等学校版

発行 CESC キャリア教育支援協議会 × 大学新聞社

高校の先生方との連携による紙面編集

秋分号 2026 VOL. 90
[発行] 9月30日(水)

★「高企連携」News & Topics
北海道 | 社会インフラを担う etc. 3
東北 | 半導体製造工場 etc. 5
関東・首都圏 | 「5C」のChikara etc. 7
東海・北陸 | 水産高校からの多彩な進出先 etc. 8
近畿・中国・四国 | サービスステーション etc. 9
九州・沖縄 | 探究からのキャリア教育 etc. 10
グローバル | フランスリポート vol.6 11

『キャリア&就職支援ジャーナル[高等学校版]』は高校の先生方と民間企業・行政機関、および大学・短期大学・専門学校等を結びつけるフリーペーパーです。Career & Job-hunting-activities Times for High School Teachers［通巻第83号］

夢を追い、挑戦を重ねながら自らの未来を切り拓く

COVER INTERVIEW

北村 健一氏［スターティアホールディングス株式会社 代表取締役社長］

中小企業のIT環境を支えるスターティアホールディングス株式会社（本社東京・新宿区）は、「企業の成長をITと人の力で支える」という想いのもと事業を展開し、今年創立30周年を迎えた。

本年6月、代表取締役社長に就任した北村健一氏は、プロのミュージシャンを目指していたという異色の経歴を持つ。営業職へと転身し、社内起業に情熱を燃やすなど、常に前を向いて挑み続けてきた北村氏に、挑戦を続けるための考え方や会社の未来、そして高校生へのメッセージをうかがった。



PROFILE きたむら・けんいち●昭和52年生まれ、福岡県北九州市出身。高等学校卒業後、地元でアルバイトをしながらプロのミュージシャンを目指して活動。22歳で上京しプロデビューを目指すも、バンドの解散を機に株式会社エヌディーテレコム（現・スターティアホールディングス株式会社）に入社。営業職としてキャリアをスタートし、社内起業の経験等を経て、本年6月にスターティアホールディングス株式会社の代表取締役社長就任。

バンドを始めた高校時代 音楽のプロを目指して上京

私が高校生の頃、将来の夢は「プロのミュージシャンになること」でした。趣味を仕事にしたいと考えていたため、いまこのような立場でインタビューを受けていると当時の自分が知ったらさぞかし驚くことでしょう（笑）。音楽を始めたのは、高校1年生の時に友人からバンドに誘われたことがきっかけです。最初は何となく始めた音楽でしたが、いざ挑戦してみると想像以上に夢中になりました。バンドではドラムを担当していましたが、いずれはソロでも活動できるように作曲やギターの練習もしておこうと考えるほど、のめり込んでいったのです。

ミュージシャンというと華やかなイメージがあるかもしれませんが、私自身はもともと集団の中で目立つようなタイプではありませんでした。スポーツが得意というわけでもなく、どちらかというと人見知りなほうでした。とはいえ、心の中では「何かのジャンルで突出し、活躍してみたい」という気持ちを抱いていたのも事実です。私の父は少年野球チームの監督を務めており、弟はそのチームでピッチャーとして活躍していました。比べることに意味がないのは分かっていましたが、自分をふがいなく感じることもありました。学校やクラブ活動で全員が取り組むわけでもないバンド活動で成功すればかっこいいし、ほかの誰より目立つことができるかもしれないと思いました（笑）。

それに何より、好きなことを仕事にしたいと思っていたため、音楽の道でプロになる以外の選択肢は、高校生当時の私には思い浮かびませんでした。本当にプロデビューできるかどうかという不安や迷いは、不思議と一切ありませんでした。幸運にも、私たちのバンドは順調で、地元の大会に出場して賞を獲得するなど、ほとんどの人に認知されるまでになりました。

夢見た東京生活の理想と現実 アルバイトと音楽に没頭する日々

いずれ東京へ出てプロデビューすることを目標としていたため、高校卒業後はバンド活動を続けながらアルバイトをし、資金集めと練習に明け暮れました。アルバイトは運送会社の事務や経理など、できることは何でもやりました。実際に上京が決まったのは、22歳の頃です。家族に打ち明けたのは上京の2週間前だったため、とても驚かせてしまいました。しかし、反対されることはなく、「頑張っておいで」と背中を押してくれました。母は美容院を経営しており、「息子がバンドでプロになると言って上京したのよ。夢を追う息子を持つと大変ね」と、お客さんと笑って話していたと、あとになって聞きました。

東京では、バンド仲間との共同生活だったからなのか、ホームシックを感じることはあまりありませんでした。忙しくて寂しさを感じるどころではなかったという面もあります。睡眠時間を削って音楽に打ち込んではアルバイトに出かけるような日々でした。有名なライブハウスのステージに立ったり、現在第一線で活躍しているバンドの前座を任せてもらったりと、それなりに手応えを感じることもありましたが、力不足を痛感する瞬間も少なくありませんでした。次第に、仲間同士の共同生活自体がうまくいかずに意見が衝突することも増え、東京に出てから1年あまりであっ気なくバンドは解散となってしまいました。私も含め、みんなが若すぎたのかもしれません。

営業職としてキャリアをスタート 目標は20代で社長になること

ちょうどその頃、真剣に結婚を考える相手がいて、音楽の夢はあきらめて、結婚生活のためにきちんと毎月のお給料を稼ぐことができる道を選びました。就職活動を始めてから5社前後面接を受け、スターティアホールディングス株式会社の前身である株式会社エヌディーテレコムに入社しました。入社を決意した理由は、現・スターティアホールディングス社の会長であり、当時はエヌディーテレコム社の代表取締役社長を務めていた本郷秀之氏の人柄に魅了されたからです。当時の私にとって、面接は一問一答で当たり障りのないことを話すものという先入観があったのですが、本郷氏とのそれはまるで違いました。とてもエネルギッシュで、こちらに質問を投げかけるのと同じくらいにご自身のことも話してくださり、社会経験が乏しい一人の若者に大変丁重に接してくれたのです。ぜひこの方と働きたいと思い、またありがたいことにご縁も頂戴して平成13年に入社し、営業職としてのキャリアをスタートしました。

働き始める前は、営業職は大変だと周囲から聞かされていたため覚悟をしていたのですが、実際に働き始めてみると、辛いと感じることはまったくと言っていいほどありませんでした。営業成績として目に見える形で成果を出すことにやりがいとおもしろさを感じたからです。自分の性格に合っていたのだと思います。もちろん、失敗もたくさんありましたが、クヨクヨ落ち込んでいても始まらないと、すぐに気持ちを切り替えて行動に移すようにしていました。

若いみなさんの中には、失敗したら恥ずかしい、一度失敗したら社会人として終わりという根拠のないネガティブイメージがあるかもしれませんが、決してそんなことはありません。むしろ、人は失敗を通して成長していくものです。高校生のみなさんの立場に立てば、進路選択や勉強、部活動などの高校生活を通して失敗した出来事や挫折した経験を少なからず抱えている人がいるのではないでしょうか。わずかばかりの失敗で挑戦することをあきらめるのは、非常にもったいないことです。私も失敗して落ち込むことはありますが、「その原因は何か」「次は何をするべきだろうか」とすぐに気持ちを切り替えて前を向き、次の行動に移すよう心がけています。

働き始めた当時の私は、プロのミュージシャンになることの次の目標として、「20代で社長になること」を掲げました。バンド活動を始めた時、何かに突出して目立つ存在になりたいという気持ちがあったことはすでに申し上げた通りですが、その時の気持ちと同じように、今度は「ビジネス

4面に続く

●INFORMATION

スターティアホールディングス株式会社

所在地	東京都新宿区西新宿2-3-1 新宿モノリス19F
設立	平成8年2月21日
資本金	8億2,431万5,000円
従業員数	974人（令和8年3月31日時点）
事業内容	グループ会社の経営管理、IT・インフラ・DXソリューション事業など
URL	https://www.startiaholdings.com/



新しく〝生まれ変わった〟専門学校
職業教育視点から考えるキャリアデザイン



社会の熱いご期待に応えて

学校教育法の一部改正（令和８年４月１日施行）を受けて、専門学校は法制度的にも、大学・短期大学等と同等の「高等教育機関」であることが明確になりました。

本紙『日本専門学校新聞』では、この〝生まれ変わる専門学校〟に関する動向や教育行政、キャリア教育の展開、企業の採用動向や就職環境などの最新情報を正確にお届けいたします。

専門学校を主軸に扱う日本唯一の月刊専門紙として、「専門職業教育」「実学教育」「実践的学び」の「現在地」を詳らかにし、あわせて産業社会の将来を展望するなど、進路指導に注力する高等学校の先生方、ならびに現役の高校生、その保護者のみなさまに対して、偏向することのない、かつ高校生がキャリアデザインを描き出すのに資する紙面の実現を目指しています。





定期購読について

年間定期購読をご希望の場合は、
下記のフォームよりお申し込みください。

https://licenseacademy.jp/industry/jvsn_apply

日本専門学校新聞社
本社 東京　支局 札幌・仙台・名古屋・大阪・福岡
〒169-0073 東京都新宿区百人町 2-17-24［事務局＝進路情報研究センター・ライセンスアカデミー内］
電話［編集］03(5925)1707(代)　［営業］03(5925)1040(代)



北海道 地域と連携する進路支援 安定した社会インフラを担う

北海道滝川工業高等学校 少人数教育のもと有為な人材を育成 地域企業との連携で希望進路実現を支援

北海道空知管内唯一の工業高校である北海道滝川工業高等学校（北海道滝川市、遠藤康浩校長）は、地域企業と連携する取り組みが活発で、滝川市や空知管内・外に有為な卒業生を送り出してきた。進路指導部長の佐々木誠隼教諭を訪ね、就職希望生徒の様子などをうかがった。

●歴史と伝統ある工業高校

北海道滝川工業高等学校は大正９年、北海道庁立滝川中学校として開校し、その後変遷を経て昭和 29 年に現行の北海道滝川工業高等学校に改称。以来、創立 100 周年を超える歴史と伝統のある工業高校として歩みを重ねてきた。約１万 4,000 人の卒業生は、地元の滝川市を中心に、道内・外で広く活躍している。

同校が設置するのは「電子機械科」「電気科」の２学科。卒業生の進路内訳は、就職と進学の間で毎年変動するが、令和８年度は８割程度が就職したと明かす。

就職先としては電子機械科・電気科ともにメーカーなどの製造業をはじめ、電気工事や施工管理などの建設業、電力会社などのインフラ・エネルギー業界、さらにはエレベーターなどの設備会社など、進出先は実に多様だ。平素の授業での学びが直結する業界はもちろん、警察官などの公務員採用試験にパスする生徒も少なくない。働くエリアは空知管外も多く、札幌市や室蘭市、苫小牧市に加え、道外への就職実績も豊富だ。地元から離れた場所での就職を考える生徒は、寮制度など住宅関連の福利厚生を重視しているケースが多いという。



進路指導部長 佐々木 誠隼 教諭

●企業見学等の機会を重視

北海道滝川工業高校では、生徒一人ひとりが希望する進路の実現に向けて、少人数教育を活かした進路支援を徹底している。１・２年次から滝川市や隣接する芦別市などの企業説明会に参加。３年次には就職体験を実施するなど、進路を考える多くの機会を創出している。同校は企業とのつながりが密であり、管外の企業からバスの送迎付きで見学会の案内が来るほか、外部イベントにも参加して積極的に企業と情報交換しているという。

進路指導部長を務める佐々木誠隼教諭は、求人票をデジタルデータで取り扱うことが増えたことにふれ、「容易に多くの情報を得られるようになったいま、均質化が進み企業側の差別化が難しい印象があります」と語る。早い時期から生徒に情報を与えているものの、母数が大き過ぎるため単なる閲覧に終始してしまう生徒もいると、課題について言及。見学会やインターンシップを契機に就職先を選ぶ生徒も少なくないといい、今後は「学校単位での取り組みを外部に発信し、企業とのつながりをさらに増やしていくつもりです」と、結んだ。

津軽海峡フェリー株式会社 北海道と本州を結ぶ交通機関 地域教育や災害支援にも貢献

●津軽海峡の海上交通の要

津軽海峡フェリー株式会社（本社北海道・函館市）の基幹事業は、北海道と本州の間の津軽海峡における旅客定期航路事業だ。人流や物資運搬はもちろん、便利さや快適さも提供する「サービス業」として、料金以上に満足度の高い価値の提供を目指し、利用客に対するおもてなしに邁進している。

地域の教育活動にも意欲的で、地元の小・中学生の職場見学の受け入れや修学旅行生などを対象とする操舵室見学・学習資料制作を通して、海上交通に対する理解を深める活動を展開。また、北海道大学の鯨類研究会による目視調査にも乗船協力をしており、これに籍を置く大学生が地域の子どもを対象に「イルカの体験目視・レクチャー」を実施するなど、相互に協力体制を築いている。

平成 23 年の東日本大震災では津軽海峡フェリー社のフェリーで被災地に物資輸送支援を行った。現在、



函館、室蘭、青森、大間を拠点に津軽海峡エリアの海上交通を担う

函館―青森航路を就航する３隻の船舶は災害時多目的船の機能を備え、有事の際に迅速に救助活動に参加できる設備を搭載している。

●地域貢献性の高いインフラ事業

津軽海峡フェリー社の業務内容は顧客対応や旅客営業、貨物営業、また船舶運航や船舶・船員管理、広報、総務、財務など多岐にわたる。近年は顧客満足度研修や階層別のスキルアップ研修を充実させており、入社後の教育体制も万全だ。顧客と地元社会から親しまれ、自ら考え、主体的に行動できる環境を社員一丸となって実現。津軽海峡エリアのさらなる発展に寄与する地域貢献度の高さと、安定したインフラを提供する使命感が若手社員のやりがいにつながっている。

高校担任教諭必携 進路指導ハンドブック
学級担任だからこそ持つべき視点とは……？

▲好評既刊（2027年度版）
本誌では、高校教諭、とりわけ学級担任が〝これだけは知っておきたい〟進路相談への対応策や基本知識を、考え方や視点、事例などを交えて紹介します。
巻頭特集 『学校基本調査』の令和7年度確定値で理解する 高校生の進路・進学・就職最新事情
特別企画 なるほど！ これで分かった!! イマドキの教育現場のキーワード
事例研究 進路指導・生徒指導に関する 悩み・疑問解決の事例ヒント集
お問い合わせ 進路情報研究センター ライセンスアカデミー
〒169-0073 東京都新宿区百人町2-17-24
TEL 03-5925-1656
URL https://licenseacademy.jp/

NXキャッシュ・ロジスティクス株式会社 北海道支店
警備輸送の「ミライのカタチ」を創る
会社情報
●基幹事業 貴重品に関わる輸送・現金保管など
●設立 2021年（令和3年）
●資本金 10億円
●従業員数 7,031人（会社全体）
会社の強み・社風
当社は、日本通運株式会社の警備輸送事業が独立して誕生した新しい会社です。「世の中の一歩先へ」を合言葉に、人々の暮らしとお客様のビジネスを支えています。日本のキャッシュ流通改革を目指しながら社会に貢献していきます。

〒060-0032 札幌市中央区北2条東11丁目23-21
TEL 011-200-0170
URL https://www.nxcl.co.jp/

株式会社ENEOSウイング 北海道支店
北海道の物流を支える
会社情報
●基幹事業 石油製品・自動車用品・保険の販売、オートリース・車検整備
●設立 1951年（昭和26年）
●資本金 1億円
●従業員数 2,094人（アルバイト含め5,180人）
会社の強み・社風
当社は ENEOS 株式会社のグループ会社として、トラックステーション（TS）を中心に運送会社向けの軽油販売に力を入れています。「Hokkaido Standard」を合言葉に明るく、楽しくさまざまな施策を展開し、より良いサービスを提供します。

〒060-0001 札幌市中央区北1条西3-3 札幌MNビル4F
TEL 011-804-3366
URL https://www.eneos-wing.co.jp/

KOMATSU コマツ道東株式会社
道東の暮らしを支える
会社情報
●基幹事業 建設機械の販売・アフターサービス、建設機械のアタッチメント開発など
●設立 1970年（昭和45年）
●資本金 90,000,000円
●従業員数 125人
会社の強み・社風
株式会社小松製作所のグループ会社として、十勝や釧路、根室といった道東地方を中心に建設機械やフォークリフトの販売・アフターサービスを行っています。確かな商品と信頼のサービスで地域社会にイノベーションを起こしていきます。


〒080-2464 北海道帯広市西24条北1丁目3-4
TEL 0155-37-3113
URL https://komatsu-dotou.com/

キャリアデザインブック 学びの最新情報を高校生のみなさんに
「探究」への導き 2027


◀好評発売中（定価660円[本体600円]）
自分は、将来をどう生きていくのか。いま、なぜ「探究」で学ぶのか――。高校では「総合的な探究の時間」が設けられるなど、高校生や大学生を中心とする若者にいま求められているのは、自分で課題を発見し、解決していく力です。物事の本質を自己との関わりで探り、見極めようとする一連の知的営みである「探究」の学びを指南します。
お問い合わせ 大学新聞社 東京本社
〒169-0073 東京都新宿区百人町2-17-24
TEL 03-5925-1668
URL https://daigakushinbun.com/

株式会社ノールテック
北海道の電気を守る
会社情報
●基幹事業 送電線の建設（基礎、鉄塔組立、架線）・保守
●設立 1998年（平成10年）
●資本金 37,000,000円
●従業員数 40人
会社の強み・社風
送電線の建設・保守を行うことで、電気のある生活を支えます。景気動向に左右されない安定感が魅力です。従事に必要な教育や講習を行うなど、技術技能の向上や資格取得により、安全に仕事ができる環境を整えています。（2026年入社実績：高卒２人／大卒１人）

〒007-0880 札幌市東区丘珠町524-105
TEL 011-789-8633
URL https://www.nordtec.co.jp

パラマウント硝子工業株式会社 江別工場
暮らしを支えるピンクの断熱材
会社情報
●基幹事業 グラスウール製品の製造・加工、販売
●設立 1946年（昭和21年）
●資本金 4億5,000万円
●従業員数 260人
会社の強み・社風
当社は北海道で唯一のグラスウール生産拠点を持つ会社です。グラスウールは断熱はもちろん、吸音材としても利用され、寒冷地の北海道では欠かせないピンク色の断熱材を製造しています。日東紡グループの一員で、福利厚生や研修制度などが充実しています。

〒067-0051 北海道江別市工栄町11-1
TEL 011-590-8810
URL https://www.pgm.co.jp/

北海道ミネラルウォーター株式会社
「羊蹄ふきだし湧水」で商品開発
会社情報
●基幹事業 製氷製品やミネラルウォーター、コーヒーゼリーの製造・販売
●設立 2004年（平成16年）
●資本金 30,000,000円
●従業員数 53人
会社の強み・社風
当社はセイコーマートの関連会社です。名水「羊蹄のふきだし湧水」を使用したおいしい商品づくりを通して、京極町や北海道を元気にできるよう取り組んでいます。明るい社員が多く、チームワークの良さが当社の自慢です。

〒044-0131 北海道虻田郡京極町字川西40-4
TEL 0136-41-2231
URL https://www.hokkaido-mineralwater.co.jp/

実業家探訪

「走りながら考える」をモットーに 失敗も偶然も力に変えて前進する

スターティアホールディングス株式会社　北村 健一 代表取締役社長

1面より

の分野で憧れの存在になりたい！」と思ったのです。明確な夢や目標、筋道の通った計画などはなくても、「かっこいい存在になりたい」「誰かの役に立ちたい」といった何かしらの思いがあれば、それが自分が進むべき道を見つける第一歩になるのだと思います。

音楽の道でプロになるという夢は残念ながらかないませんでしたが、仕事において、バンド活動で培った経験が活きていると感じる瞬間はたくさんあります。例えば自分たちを売り込んだり、ライブハウスを新規開拓したりと、見ず知らずの場所に飛び込んで人脈を広げるよう働きかけた経験は、営業職としての土台となっているように思います。また、チームで協力して一つの曲をつくり、お客様の前で披露した後は、反応や意見を踏まえて修正を重ね、またお客様に披露するというサイクルは、いまの事業につながる本質的な部分となっています。

失敗を恐れず社内起業に挑戦 「走りながら考える」がモットー

営業職としてのキャリアを積み重ねる中で、次第にモノを仕入れて売るのではなく、サービスをゼロから自分の手で作り上げてお客様に提供したいと思うようになりました。そうした思いを胸に、平成16年に新卒若手社員と二人で電子書籍作成ツールの社内ベンチャーを立ち上げました。実は、この設立に至るまで、3～4回ほど失敗を繰り返しましたが、挫折することはありませんでした。会社そのものが失敗に寛容であり、誰にでも分け隔てなくチャンスを与えてくれる環境だったことにも大いに救われました。

私がいま、失敗を称賛するような職場をつくっていきたいと強く思うようになったのは、その当時、そうした経験があったからなのだと思います。

最初は二人で始めた社内ベンチャーでしたが、平成21年には現在のクラウドサーカス株式会社（本社東京・新宿区）の前身であるスターティアラボ株式会社として分社化し、私が社長に就任しました。社長就任にあたり、「何か変わったことや心境の変化はありますか」という質問をしばしばいただきました。何かそれらしいことを言えれば良いのですが、やることも心境にも大きな変化はなく、「何もあまり変わっていない」というのが本音でした。感じが悪いとお叱りを受けてしまいそうですが、「自分が社長になったら」という未来を具体的に思い描き、常に社長になったつもりで動いていたからこそ、大きな変化やギャップ、プレッシャー等を感じることがなかったのだろうというのが偽らざる心境です。

また、「座右の銘は何ですか」と聞かれることがありますが、その答えはシンプルに、「走りながら考える」ということです。仮に、何度聞かれたとしても、いまも同じように答えるでしょう。十分に考えることが重要であるのは間違いありませんが、しかし同時に考えてから行動したら遅かったということもあるため、自分が良いだろうと思うほうに向かってとりあえずでも走り出し、走りながら考えて方向を調整するというスタイルが自分には合っているのだと思います。

「心理的安全性」を大切に 誰もが誇れる会社を目指す

スターティアラボ社の社長職を16年務めた後、私は営業職としてのキャリアの出発点となったスターティアホールディングス社に戻りました。その後、令和2年にスターティアホールディングス社の取締役に就任。令和7年には執行役員COOを経て、本年6月、代表取締役社長に就任しました。

かつてスターティアラボ社の社長として質問を受けた時と変わらず、いまも良い意味で特別大きな変化を感じることはありません。もちろん責務の重要性は認識していますが、前を向いて先を見据えた行動をとるというのが私のスタイルなため、過度に不安やプレッシャーを感じないのだと思います。社員との距離感もこれまでと変わらないように感じますし、私自身がそうありたいと心がけていることでもあります。

私が社員との関わりの中で特に意識しているのは、「心理的安全性」です。一緒に働く仲間には「この人には何を言っても大丈夫だ」と安心してもらい、本音で話せる関係性を築きたいのです。もし何か失敗をしたとしても、一緒に解決策を考えることで開ける道が必ずあります。ただ、その前提としてどのようなことでも話せる関係でなければならないというのが持論です。ネガティブなことでも言いやすく、私の耳にも率直な意見が届くようにするために「心理的安全性」の確保を常に意識し、本音で話せるコミュニケーションを大切にしています。今後新たに入ってくる社員にも、お互いに思いやりの心を持って声をかけ合うことや嘘をつかず素直であることを意識して欲しいと思います。

会社としての今後を考えてみると、「成長」「安心」「誇り」の三つのキーワードが思い浮かびます。

一つ目の「成長」は、社会人である以前に人として、日々を漫然と過ごすのではなく少しずつでも進歩していくことが大切だと考えるからです。できることが増えれば自分の可能性が広がり、より多くの人や社会に貢献できるようになります。そこから仕事のやりがいや達成感、貢献する喜びなどが生まれ、さらなる成長へとつながっていくはずです。

二つ目の「安心」は、そのような成長の土台となるものです。大きく成長するには挑戦が欠かせません。だからこそ、「何をやっても大丈夫だ」と安心して一歩を踏み出せる環境をつくり出したいのです。

そして三つ目の「誇り」は、自分が携わっている仕事が人の役に立ち、社会にとって有意義なものであるという実感です。自分の仕事に意味を感じることができれば、仕事そのものへの自信や誇りにつながります。私は、社員一人ひとりが自分の仕事や会社のことを家族や子どもに胸を張って話して欲しいと願っています。誇りにつながる事業を手がけ、世の中が変わるきっかけをつくることが私個人の夢であり、会社としての目標でもあります。

若いからこそできること 自分を追い込み経験を積む

新卒社員向けの研修でお話をすることもありますが、その時は必ず「計画的偶発性理論」について話すようにしています。これは1990年代にアメリカで提唱された理論で、当時の調査によると社会で成功を収めているビジネスパーソンの約8割は、もともと自分が思い描いていたキャリアではなく、予期せぬ出来事により軌道修正された道で成功しているという趣旨の話です。このことから、偶発的な出来事への柔軟な対応がより良いキャリア形成につながると言われているのですが、あらかじめ立てた計画にとらわれ過ぎることなく、偶然を前向きに活かす考え方はビジネス環境の変化が著しい現代こそ注目すべきではないかと思います。私自身も自らの半生を振り返ると、まさしく想定外の出来事の連続でした。むしろ計画通りに運んだことはほとんどなく、軌道修正を繰り返してここまでやってきたように思います。まさか自分がサラリーマンになるどころか、企業の社長になっているとは想像もしませんでしたが、だからこそ人生のおもしろさを感じます。

これは、あくまでも私の個人的な意見ですが、いま高校生を指導されている先生方にも「計画的偶発性理論」を頭に入れておいていただけたらと思います。将来のキャリアを思い描き、そこから逆算していま何を学び、これからどのようなスキルを習得すれば良いのかを考えることはもちろん大切です。ただし、計画に固執しすぎるとかえって可能性を狭めてしまうこともあるでしょう。そうだとすれば、計画通りに進むことだけに目を奪われるのではなく、遊びや余白を持つことも意識すると良いのではないでしょうか。思いがけない出会いや経験が、想像を超えた素晴らしい未来につながることもあると私は信じています。

また、いま就職活動に励んでいる高校生には、若さそのものが武器になるということを伝えたいと思います。私は高校卒業後、アルバイトとバンド活動をかけ持ちし、若いうちから社会に出て働きました。この経験から、高校卒業後、すぐに働くことには大きく二つのメリットがあると考えています。



一つ目は、当たり前ではありますが、大学を卒業してから働き始める人よりも早く社会に出ることで、同じ年齢であっても、より多くの仕事の経験を積めるというメリットです。アドバンテージといってもいい。また、社会というものを十分に理解していないからこそ、先入観にとらわれず、さまざまなことを柔軟に吸収することができます。外から新たに入ってきた人間が持つ視点や偏見のない意見、若く瑞々しい感性から生まれるものが会社を大きく動かすこともあるのです。苦労や失敗も含めて、若いうちに積み重ねた経験は、その後につながる大きな強みとなるに違いありません。

二つ目は、自分自身を追い込む環境に身を置けることです。どうかするとネガティブに聞こえるかもしれませんが、学歴という後ろ盾がないからこそ、「自分の持てる力でやってみよう」と考え、ガムシャラにもがきながら結果を出そうとするはずです。

そうした構えは、決して悪くはありません。むしろ若いうちに試行錯誤を重ねることで身につくスキルもあります。そこで出会う人たちとのつながりが後々の財産になることも珍しくはありません。大切なのは、学歴や年齢をコンプレックスに感じる必要は全くないということです。そのようなフィルターにとらわれることなく、自分自身にフォーカスして欲しい。自分の強みや特技、好きなことは何なのか。そして、それをどう仕事や人生に活かしていけるのか。まずはそこから考えて、失敗を恐れず積極的に前へ進むことが大切ですというメッセージを送りたいと思います。



東北 地域とのつながりの中で学ぶ 社会を支える半導体製造工場

福島県立小名浜海星高等学校
地域と連携、福島の未来を担う人材を育成 生徒一人ひとりの希望に寄り添う進路指導

普通科・商業科・水産科の３学科を設置する福島県立小名浜海星高等学校（福島県いわき市、星輝光校長）では、各学科の特色を活かした教育を展開し、地域社会で活躍する職業人を育成している。地域連携の学びに注目しつつ、進学・就職の両方に対応する進路指導を掘り下げる。

●他学科や地域企業と連携して学ぶ

福島県立小名浜海星高等学校の開校は令和３年４月、いずれも福島県いわき市に校舎があった旧・福島県立いわき海星高等学校と旧・福島県立小名浜高等学校の統合により誕生した。

「普通科」「商業科」「水産科」の３学科を設置し、水産科にはさらに「海洋科」「情報通信科」「食品システム科」「海洋工学科」の４学科が設けられている。


▲本校舎


▲水産校舎

本校舎を学びの拠点とする普通科では、普通教科から専門教科までを幅広く学び、卒業後の進路として、進学と就職の双方に対応する。同じく本校舎に設置される商業科では、簿記や情報処理など、社会で役立つ実践的なスキルを身につけていく。

一方、水産科が設置されている水産校舎では、海洋や船舶、通信、食品、機械などに関する専門的な知識と技術を学ぶことが可能だ。学科間の連携も密で、互いの専門分野にふれながら大きな視野を持つことができる点は、多彩な専門学科を擁する同校ならではの強みと言えるだろう。

地域とのつながりを活かした学びが展開されていることも同校の特色の一つだ。本年７月には、普通科の２年次生徒が「総合的な探究の時間」において、地域の食品企業と共同でいわき市の伝統食材「かまぼこ」を活用した商品開発に取り組んだ。地域社会との関わりを通じて働くことの意義や社会人として求められる姿勢を学び、産業界の現場で求められる実践力を育んでいる。

●希望に寄り添う進路指導

生徒一人ひとりの夢や目標の実現を支える進路指導にも着目したい。面談を通じて、生徒が自らの適性や興味・関心を見詰め直し、納得のいく進路を選択できるようサポートしている。進学・就職のいずれにおいても、段階に応じた指導を重ね、将来の選択肢を広げると共に進路実現に向けた意識を高めている。

例年６月、同校では早い段階から将来について具体的に考えることができるように、進学志望者と就職希望者に分かれた「校内進路ガイダンス」を開催する。その後、進学志望者には志望校や学問分野に対する理解を深める機会を設け、段階的に入試対策を実施。就職希望者は、７月に校外で開催される「合同企業説明会」に参加して企業情報を収集し、夏季休暇から９月


教員との面談や面接指導を重ねる

上旬にかけて面接指導を受け、就職試験に向けた準備を本格化していく。企業理解を深める機会と採用試験に向けた準備を着実に進められる体制が整っていることは、生徒が自分に合う進路を選択する上で大きな支えとなっている。

自分の得意なことや興味のあることを理解し、将来の目標に向かって努力する経験は、卒業後、新たな環境に進んでからも活かされる大切な財産となるに違いない。生徒の将来像や悩みに寄り添い、彼ら・彼女ら一人ひとりの成長と希望進路実現に向けたさらなる飛躍に期待していきたい。

信越半導体株式会社白河工場
社員一人ひとりの成長が会社の成長に 地域から未来を支える人材を育成する

信越半導体株式会社白河工場（福島県西白河郡西郷村、小野澤一郎取締役工場長）は昭和59年の操業開始以来、社員と共に成長を続け、シリコンウェハーで世界の半導体産業の発展に貢献。市場を牽引する業務内容にふれつつ同社で働く魅力を紹介する。

●半導体の市場占有率に大きな存在感

信越半導体株式会社白河工場は、産業や生活の基礎となる多くの素材を提供する信越化学グループにおいて、「シリコンウェハー」を生産する主力工場である。シリコンウェハーとは、半導体の基板材料のこと。パソコンやスマートフォン、家電、自動車をはじめとするさまざまな製品に使われ、自動運転技術やAI（人工知能）、通信インフラなどを支える現代社会に欠かせない素材だ。


自然豊かな立地も魅力の一つ

同社では「断トツの品質」をスローガンに、高精度・高品質なシリコンウェハーを国内・外のあらゆる半導体メーカーに供給している。単結晶シリコンのインゴットからウェハーの加工までを一貫して生産する体制を整えており、安定した品質と顧客要求への迅速な対応力が大きな強みだ。高純度で欠陥のない単結晶シリコンを作る技術、超平坦で清浄なウェハーに加工する技術は世界トップレベルを誇り、熾烈を極める技術競争の最先端を常に走り続けている。主な作業の内容は、製造装置の操作や監視、品質確認を行う「オペレーター業務」と、製造現場の装置の定期点検や修理、改造を行う「メンテナンス業務」の２種類だ。現場では製造工程の自動化が進んでいるため、身体への負荷が少なく、性別を問わず働ける環境が整っていることも魅力の一つだろう。

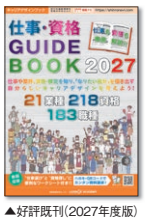
●成長を促す手厚いサポート

極めて高い精度と品質が求められる製品を扱うことから、入社後はキメ細かな指導体制のもとで知識や技術を身につけていく。研修では会社概要や業務の基本をイチから学ぶため、半導体の専門知識の有無や文系・理系の別に関わらず、安心して仕事を始めることが可能だ。年齢の近い先輩社員がマン・ツー・マンでサポートにあたる「メンター制度」を導入しており、業務上の相談はもちろん、社会人生活に関する不安や悩みも打ち明けやすい環境が整っている点も心強い。

勤務形態については、オペレーター業務において昼夜交代でシフトを組む三交代制を採用している。「夜勤がある仕事」と聞くと、「生活リズムの調整が難しく、きつい仕事」というイメージを抱かれがちだが、同社内ではむしろ、「平日に休みを取ることができるため、混雑を避けて快適に休日を過ごすことができる」といった声や充実した手当による待遇面を魅力に上げる声が少なくない。

ワークライフバランスを実現しながら、高い技能を着実に身につけられる環境が整っている信越半導体株式会社白河工場。先輩社員からは、「自ら関わった製品が身近なところで使われていることや世界トップシェアを支えるものづくりに貢献していることにやりがいを感じています」などの声が聞かれるという。

世界の半導体製造を支え、地域産業の発展に貢献している同社だからこそ、常に向上心を持って取り組むことで自分自身もレベルアップし、大きなやりがいを感じながら働くことができるに違いない。

「キャリアデザイン」を考える一冊
仕事・資格 2027 好評既刊
GUIDE BOOK
将来憧れの職業に就くためには、どのような資格を取得すればいいのか――。本誌では、さまざまな仕事を紹介し、業務内容や必要な資格等の情報を一挙大公開します。

▲好評既刊(2027年度版)
21業種 183職種 218資格
お問い合わせ ライセンスアカデミー
〒169-0073 東京都新宿区百人町2-17-24
TEL 03-5925-1656

がんばれ！青森県・岩手県 秋田県の高校生
※「がんばれ！青森県の高校生」誌名改題

2027 好評既刊
青森県・岩手県・秋田県の高校生のみなさんが「進路選択」や「就職」を考える時に役立つ情報が満載!! 就職までのスケジュールや面接・小論文・作文試験対策など、"間違いのない進路選択"の実現をサポートします。
▲好評既刊(2027年度版)
巻頭特集 先輩たちが語る！進学・就職成功体験談
最新 高校生を全力で応援 企業インフォメーション
特別収録 求人票 会社見学 チェックシート
お問い合わせ ライセンスアカデミー
〒169-0073 東京都新宿区百人町2-17-24
TEL 03-5925-1656

株式会社平和住宅情報センター
快適な仙台ライフの実現をサポート
会社情報
●基幹事業 賃貸仲介事業、賃貸管理事業、資産運用事業など
●設立 1990年(平成2年)
●資本金 10,000,000円
●従業員数 140人
会社の強み・社風

仙台市を中心に不動産の賃貸仲介・管理・売買を行う当社は、顧客のニーズに応じて最適なご提案ができるよう体制を整えております。「生活の基盤となる住まいを提供する」ことへの使命感と責任感を強く持ち、未来を見据えた事業展開を通じて地域社会に貢献します。
〒981-8004 仙台市泉区旭丘堤2-21-4
TEL 022-234-6011
URL https://www.heiwajuutaku.com/

アサヒ通信株式会社
ていねいに、未来をつないでいく
会社情報
●基幹事業 車載用・民生用・蓄電用ワイヤーハーネス、ケーブル等の設計開発・製造
●設立 1969年(昭和44年)
●資本金 2億2,000万円
●従業員数 180人
会社の強み・社風

ワイヤーハーネスは、「つなぐ」ことで人々の生活を豊かにするものです。私たちは既存の自動車業界や音響業界にとどまらず、再生可能エネルギーや医療など新しい業界にも携わり、安心・安全・快適な未来の創造に寄与します。
〒960-8031 福島市栄町12-21
TEL 024-524-2111
URL https://asahitsushin.com/

北芝電機株式会社
福島からエネルギーの未来へ
会社情報
●基幹事業 変圧器・発電機・配電盤・産業機器などの開発、設計、製造、販売、メンテナンス
●設立 1950年(昭和25年)
●資本金 11億4,800万円
●従業員数 586人
会社の強み・社風

当社は創業以来、地域に密着した重電メーカーとして電気や社会インフラの安定供給を支えてきました。持続可能な社会の実現に向けて、環境に優しい製品の提供を目指しています。一人ひとりが力を最大限に発揮できる職場で一緒に成長していきましょう。
〒960-1292 福島市松川町字天王原9
TEL 024-537-2121
URL https://www.kitashiba.co.jp/

企業、大学・短期大学の多様な取り組みや活動を「キャリア」&「学び」の視点と取材で多面的に描き出します



●高等学校教諭のみなさまに愛されて四半世紀

『大學新聞』が創刊したのは、平成12(2000)年1月。
高校生の進路指導に役立つ大学・短期大学の情報や教育現場の現状を取り上げる月刊専門紙として誕生しました。

高等教育をめぐる情勢や教育行政、大学入試の動向、また、近年は高校生・大学生を取り巻く就職環境や労働市場、キャリアデザインなどに資する情報もお届けしています。

先行きが不透明で見通すことが困難な時代だからこそ、より確かな進学・教育情報、および就職市場動向などをお伝えする『大學新聞』を、ぜひご活用・ご愛顧ください。



- ●全国の大学・短期大学・高等学校にお届けしています
- ●大学・短期大学など、高等教育情報に特化した日本唯一の月刊専門紙
- ●優良企業や堅実経営企業などの「社会貢献活動」や「SDGs研究」「高企連携」「学社融合」など、「学び」と「職業」「業界」、そして「仕事」に関するキャリアデザイン系領域の最新ニュースやトピックが満載
- ●オープンキャンパス、グローバル系、企業の最新インフォメーションも充実

詳しくはウェブサイトにアクセス！

大學新聞 大学新聞社
https://daigakushinbun.com
本社 東京　支局 札幌・仙台・名古屋・大阪・福岡
〒169-0073 東京都新宿区百人町 2-17-24
電話［編集］03(5925)1668(代)　［営業］03(5925)1931(代)

関東・首都圏

「5C」のChikara パネルディスカッション

茨城県立八千代高等学校
多彩な活動を通して「5C」を身につける キメ細かい進路ガイダンスで希望進路を実現

総合学科を設置し、多彩な授業や実習によって生徒一人ひとりの夢の実現を後押ししている茨城県立八千代高等学校（茨城県結城郡八千代町、石塚幸光校長）。本稿では、同校の特徴と共に手厚い進路支援についてリポートする。

●２年次から希望の系列へ

茨城県立八千代高校の起源は、昭和51年に開校した茨城県立北総高校だ。平成６年に現在の校名に改称し、これまでに１万人以上の卒業生を輩出してきた。

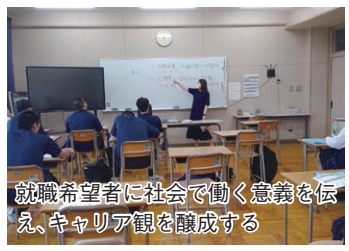
八千代高校では高校生活を通して、５つのChikara――「5C」を育むことを目指している。5Cとは、「Challenge」（挑戦する力）、「Choice」（選択する力）、「Change」（変化させる力）、「Communication」（つながる力）、「Career」（未来を切り拓く力）の頭文字を取ったもの。これらのChikaraは授業をはじめ、部活動や学校行事、地域での学びなど、多彩な活動から培われ、進路実現に向けた基盤になっているのだという。


業界人を招いた進路イベントを定期的に開催している

同校が設置するのは、「総合学科」の１学科のみ。２年次からは希望進路に応じて「文理総合系列」「基礎教養系列」「自動車・電機系列」「商業実務系列」「福祉・家庭系列」の中から一つを選択し、将来のキャリアイメージを意識してより専門的な知識と技術を身につけていく。また、資格取得に力を入れているのも特長の一つで、商業実務系列であれば「ビジネス計算実務検定試験」、福祉・家庭系列であれば「食物調理技術検定」などの検定試験に積極的に挑戦し、毎年多くの生徒が合格を果たしている。

●幅広い進路実績が魅力

５系列の多彩な学びが示すように、卒業後の進路も幅広い。近年の進路実績を見ると、大学・短期大学進学が２割、専門学校進学が３割強、就職が５割弱となっている。そうした多様な希望進路の実現を下支えしているのが、高校１年次から実施する進路希望調査と、進路ガイダンスの定期的な開催だ。


就職希望者に社会で働く意義を伝え、キャリア観を醸成する

生徒は、３年次に進級するとすぐに進学か就職かを最終決定し、それぞれの希望に応じてキメ細かな進路ガイダンスが複数回実施される。多くの生徒が明確な目標を持って卒業後の第一歩を踏み出すことができている背景には、教職員が一丸となって取り組むサポートがあるからだといい、それが〝八千代流〟なのだと明かす。

令和７年に創立50周年を迎え、さらなる発展が期待される茨城県立八千代高校に今後も注目したい。

山梨県立塩山高等学校
「就職セミナー」に視線 生徒のキャリア観を育む

●将来を考える多彩な取り組み

昭和31年に開校した山梨県立塩山高等学校（山梨県甲州市、田中雅明校長）。「和敬・叡智・創造」を校訓に掲げ、これまでに１万6,000人以上の有為な卒業生を社会に輩出してきた。

同校が設置するのは「普通科」「商業科」「情報ビジネス科」の３学科だが、募集自体は普通科と商業科の２学科のみで、商業科の生徒が２年次進級時に商業科、または情報ビジネス科に分かれてより専門的な学習を行っていく仕組みになっている。商業科は簿記や会計に関する授業が豊富に用意され、情報ビジネス科はプログラミングをはじめとするパソコンを活用した授業が多く展開されているのが特徴だ。

卒業後の進路は、大学・短期大学・専門学校進学や就職など、多様だ。そのため、１年次から各種進路ガイダンスを定期的に実施するほか、地元企業の職場見学やインターンシップ、卒業生を招いた講演会なども行い、早期からキャリアデザインを意識させる取り組みに注力している。


企業担当者が就職希望の生徒に向けて業界の魅力を熱く語る

●５業界の企業担当者が登壇

同校の特色の一つが、毎年６月に開催する３年次の就職希望者を対象とする企業の担当者を招いたパネルディスカッション形式の「就職セミナー」だ。今年は製造・販売・ホテル・運送・福祉の５業界の企業担当者が参加し、就職希望者に向けて自社の事業内容や仕事のやりがい、業界の魅力、求める人材像などについて説明を行った。

当日は多くの生徒が真剣な眼差しで企業担当者の話に耳を傾けると共に、積極的に質問を投げかける姿も見受けられ、就職を考える上でまたとない貴重な機会になったようだ。

カンセイ工業株式会社
街の安全を「カンセイ」で描く！
会社情報：●基幹事業　建設業（その中でも区画線工事の分野に特化した事業）／●設立　1994年（平成6年）／●資本金　50,000,000円／●従業員数　216人（令和8年7月現在）
会社の強み・社風
路面標示（区画線・文字・記号等）を道路や駐車場に設置する公共性の高い仕事です。自分が描いたラインが地域交通の安心・安全を支えていくものとして街中に残っていくことで、地域社会への貢献を実感することができます。

〒331-0811 さいたま市北区吉野町2-270-1
TEL 048-871-6100
URL https://khansei.co.jp/

株式会社関工パワーテクノ
多様なニーズに高い技術力で応える
会社情報：●基幹事業　発変電設備・地中送電線・架空配電線・地中配電線設備などの設計・施工・保守業務／●設立　1948年（昭和23年）／●資本金　4億円／●従業員数　254人
会社の強み・社風
社会に貢献できる専門性の高い仕事と風通しの良い社風などが魅力です。電気工事士の資格を有し、専門技術を備えた社員が活躍しています。入社後に資格を取得する社員も多く、現場で仕事と技術を身につけながらステップアップが可能です。

〒143-0006 東京都大田区平和島5-1-1 ヤマトインターナショナルビル6F-8F
TEL 03-5713-8200
URL https://www.kanko-pt.co.jp/

株式会社関電工
キミの技術で未来を照らせ！
会社情報：●基幹事業　建築設備工事、情報通信インフラ工事、電力・土木インフラ工事／●設立　1944年（昭和19年）／●資本金　102億6,400万円／●従業員数　8,110人
会社の強み・社風
当社は社員一人ひとりが誇りを持って働くことができる職場づくりを大切にし、電力インフラを通して人々の暮らしと未来の社会を支えています。
私たちと一緒に、人々が住む街に光と安心を届けてみませんか？

〒108-8533 東京都港区芝浦4-8-33
TEL 050-3066-9114
URL https://www.kandenko.co.jp/saiyou_highschool/

水ing株式会社
水の先をつくれ。
会社情報：●基幹事業　上・下水道、し尿、汚泥再生処理、浸出水処理などの水処理事業／●設立　1977年（昭和52年）／●資本金　55億円／●従業員数　4,070人（子会社含む）
会社の強み・社風
「水」を通じて、いつまでも社会に貢献し続ける会社でありたい、それが「水ing」に込めた思いです。
全国300拠点以上で多くのエンジニアが活躍。社会インフラを支え、仲間と共に技術を磨き、成長機会あふれるフィールドがあります。

〒105-0021 東京都港区東新橋1-9-2汐留住友ビル27F
TEL 03-4346-0603
URL https://www.swing-w.com/

双栄基礎工業株式会社
社員と共に成長できる会社
会社情報：●基幹事業　建設業（国土交通大臣許可）・土木工事・地盤改良工事・維持補修工事 等／●設立　1982年（昭和57年）／●資本金　20,000,000円／●従業員数　198人
会社の強み・社風
インフラ整備や災害対策、耐震補強、液状化防止、構造物の維持補修などの社会的ニーズが高まっており、日本だけではなく世界の安全・安心を支える企業を目指しています。職業訓練校も運営しており、施工管理や機械オペレーター、技術設計者を育成しています。

〒176-0012 東京都練馬区豊玉北5-29-4 井門練馬ビル8F
TEL 03-5999-5035
URL https://soei.tokyo

太陽鉱油株式会社
燃料を通じて物流を支えます
会社情報：●基幹事業　エネルギー販売／●設立　1971年（昭和46年）／●資本金　44,000,000円／●従業員数　1,035人
会社の強み・社風
当社は物流を支える運送会社に向けた軽油販売をメインに、東日本エリアで直営60店舗のネットワークを有します。充実した社内教育制度で社員をサポートしますので、成長する喜びが感じられるキャリアプランが描けます。

〒103-0013 東京都中央区日本橋人形町3-8-1 TT-2ビルディング6F
TEL 03-5641-5215
URL https://www.taiyo-koyu.co.jp/

古河電気工業株式会社 羽田事業場
電気を社会に届ける仕事
会社情報：●基幹事業　発電所や変電所、大型工場で使われる超高圧電力ケーブルの接続工事など／●設立　1896年（明治29年）／●資本金　69,395,000,000円／●従業員数　51,167人
会社の強み・社風
当社で働く「Jointer（ジョインター）」は電力インフラの根幹に携わる重要な役割を担います。マンホールの中に入り、超高圧送電ケーブルの接続作業を行うこの仕事は、まさに縁の下の力持ち。ぜひ私たちと一緒に日本の電力インフラを支えませんか？

〒144-0041 東京都大田区羽田空港1-8-8 第三綜合ビル
TEL 03-5579-7302
URL https://www.furukawaelectric.com/

就職を目指す高校生のみなさんへ　最新刊 9月発行
進路のてびき2027 就職活動大応援号 東日本版 西日本版
就職・公務員編
就職情報 入手のための
「高校新卒者」を積極的に採用・育成している個別優良企業の紹介と共に、日本の産業社会のアウトラインも解説！ 就職指導ご担当教員の方、必携の一冊です。

▲最新刊（東日本版・就職活動大応援号）
お問い合わせ　進路情報研究センター ライセンスアカデミー
〒169-0073 東京都新宿区百人町2-17-24
TEL 03-5925-1656
URL https://licenseacademy.jp

東海・北陸 水産高校からの多彩な進出先 近隣高校対象 合同企業説明会

愛知県立三谷水産高等学校
専門高校ならではの職業教育の展開 地域社会で活躍する有為な人材を育成

愛知県立三谷水産高等学校（愛知県蒲郡市、山本輝校長）は、令和８年度に創立 87 年目を迎えた長い歴史と伝統を持つ愛知県内唯一の水産高校だ。４学科を設置し、水産・海洋を学べる多様な教育活動を展開している。進路指導主事の加藤清明教諭を訪ね、学びの特徴や就職指導について具体的なお話をうかがった。

●水産・海洋の多様な学び

昭和 18 年、「愛知県立三谷水産学校」として開校後、改称や学科改編を経て現在の形となった愛知県立三谷水産高等学校は、県下唯一の水産高校として知られる。教育目標に「勤労を愛し、不とう不屈の精神と健やかな体をもつ水産技術者」の養成を掲げ、県内・外で活躍する有為な人材を、今日に至るまで数多く輩出してきた。

同校が設置するのは、「海洋科学科」「情報通信科」「海洋資源科」「水産食品科」の四つ。海洋科学科には「遠洋漁業コース」と「海洋工学コース」があり、遠洋漁業コースは小型船舶の操縦をはじめ、大型実習船に乗船してカツオの一本釣り実習など、船舶・漁業に関する多角的な実習を行う。海洋工学コースは、船舶に関するエンジンや機器について学び、製図実習や溶接実習などを通して知識と技術を身につけ、機関士や海技士を目指す。

情報通信科は、無線通信や情報技術、プログラミングの学びを土台に、第三級総合無線通信士や第二種電気工事士等の国家資格取得のほか、ワープロ・表計算などの検定合格に力を入れている。

海洋資源科には「栽培漁業コース」と「海洋環境コース」が配置され、前者では魚の飼育実習や採卵実習、後者ではダイビング実習や環境調査実習を行い、養殖分野と海洋環境分野を担う人材を育成している。

水産食品科は、水産物の食品加工を中心に農・畜産物を含む食品全般について学び、商品開発や販売も行いながら船舶調理師や食品製造業などの〝食のスペシャリスト〟を目指すカリキュラムが特徴だ。

また、専攻科として設置している「海洋技術科」には「航海コース」「機関コース」「情報通信コース」が設けられており、高校卒業後に、改めて２年制課程で学びを深めて高度な資格の取得が展望できる環境が整っている。

●職業理解を深める機会

進路行事では、各学年に合わせた進路ガイダンスや地元企業の人事・採用担当者、また現場で働いている先輩社会人などを招く「職業講話」を実施。直接話を聞くことで、生徒が自分自身の興味・関心や適性を考える契機とし、専門高校ならではの資格や知識が就職先企業でどのように活用できるのかを具体的にイメージしていく。

そのほかにも、夏季休暇中には希望者を対象とするインターンシップを実施するほか、就職活動直前の３年次生徒に向けて進路指導部が主体となりつつ、各学科の教員と連携を取りながら面接指導や小論文指導にも取り組んでいる。

「実は、卒業生の就職先で最も多いのは製造業です」――。そう語るのは、進路指導主事の加藤清明教諭だ。校名に〝水産〟を冠するため、進路内訳として水産関係の企業や職種が多いと思われがちだが、実際にはその限りではないのだと明かす。


令和７年度にはDXハイスクールの指定を受け、デジタル人材の育成にも重点を置く

「本校生徒は、授業で知識や技術の基礎をしっかりと身につけており、自信を持って送り出すことができます。特定の業種・職種に偏向することのないさまざまな求人情報をぜひお寄せください」と、加藤教諭は続ける。

三谷水産高校では今後も、水産分野にとどまらず、生徒の可能性を引き出しながら、一人ひとりが希望する多様な進路の実現に向けて指導に注力していく。

Event Report 合同企業説明会 ライセンスアカデミー

対面型イベントならではの高い満足度 進路意識の早期明確化につながる機会

進路情報研究センター・ライセンスアカデミー名古屋支社（名古屋市）は毎年、求人票が公開される７月に合わせて、三重県鈴鹿市で進路イベントを開催している。今回は、近隣高校を中心に就職志望の３年次生約 300 人と地元企業 69 社の人事・採用担当者が集まった「合同企業説明会」の開催リポートをお届けする。

●就職志望者に本当の情報を提供

進路情報研究センター・ライセンスアカデミー名古屋支社（名古屋市）は７月３日、「スポーツの杜鈴鹿体育館」において「合同企業説明会」を開催した。

この説明会は、就職希望生徒が企業・業界を研究し、志望企業の絞り込みを行う上で重要な情報を提供する行事として位置づけられている。求人票や会社案内、ウェブサイトはもちろん、実際に企業の人事・採用担当者から直接話を聞くことにより、多角的な情報収集ができるメリットがある。

例年、求人票が公開される７月の第一週に開催されており、ここ数年は、近隣に所在する高校の進路指導担当教員や就職を希望する３年次生徒にとって欠かすことのできない進路イベントの一つとなって定着している。

当日は、「製造」「総合物流」「サービス」「美容」「飲食」「福祉」など、広い範囲に及ぶ民間企業 69 社から人事・採用担当者が参加した。就職希望の生徒が約 300 人ほど詰めかけ、興味のある企業ブースを自由に訪問し、熱心に耳を傾ける様子がうかがえた。

●対面型で進路意識を醸成

志望企業を絞り込む際には、各企業の入社案内書やパンフレット、またウェブサイト等で公開されている内容だけでは情報量が不十分であることも珍しくない。そうした現状があったからなのだろう、参加生徒からは「いままで確認できなかった具体的な仕事内容や福利厚生について深く理解することができました」「採用担当の方と直接話をすることで、企業の雰囲気をつかめたような気がします」など、対面型イベントならではの効用に関する感想が数多く寄せられた。


企業の人事・採用担当者から直接詳しい情報を得ることで、ミスマッチの防止にもつながる効果が期待できる

高校教員からは「例年、このイベントがきっかけで最終応募先の企業を決める生徒も少なくありません。非常に意義のある機会となっています」「求人票が来ていなかった企業だが、説明会を通して興味を持ち、職場見学に行きたいという生徒がいた」というコメントが寄せられた。人事・採用担当者の熱意に刺激を受けたという生徒も少なくないに違いない。生徒・教員共に満足度の高いイベントとなったようだ。

ラ社では今後も、全国の高校生の進路選択をサポートするイベントを開催していく構えだ。

太田商事株式会社
1655年(承応4年)創業の老舗企業
会社情報
●基幹事業　建設資材、エネルギー、外食事業
●設　立　1921年(大正10年)
●資本金　48,000,000円
●従業員数　270人
会社の強み・社風
当社は愛知県の西三河を中心にガソリンスタンド・コメダ珈琲を運営し、そのほかにも地域に根差したさまざまな事業を展開しています。ワンルームタイプの駐車場付き独身寮や資格取得制度も充実しています。
〒448-0841 愛知県刈谷市南桜町1-73 OTAビル9F
TEL 0566-23-5811
URL https://www.ota-shoji.co.jp/

JTEKT 株式会社ジェイテクト
No.1 & Only Oneの技術
会社情報
●基幹事業　自動車事業、産機・軸受事業、工作機械・システム事業
●設　立　1935年(昭和10年)
●資本金　455億9,100万円
●従業員数　連結 45,018人
会社の強み・社風
トヨタグループ主要17社の1社に位置づけられる会社です。「技術をつなぎ、地球と働くすべての人を笑顔にする」ことを使命に掲げ、No.1&Only Oneの技術とモノづくりの力を活かし、モビリティ社会の未来と持続可能な社会の実現に貢献しています。
〒448-8652 愛知県刈谷市朝日町1-1
TEL 0566-25-7323
URL https://www.jtekt.co.jp/recruit/

フジパングループ本社株式会社
「本仕込」のフジパンです!
会社情報
●基幹事業　パン・和洋菓子の製造と販売のほか、物流、パン製造直売店の運営など
●設　立　1951年(昭和26年)
●資本金　46億8,200万円
●従業員数　約14,470人
会社の強み・社風
フジパングループでは、製パンのみではなく四つの事業を展開しています。「ホールセール」「リテイル」「デリカ」「ロジスティクス」、グループ全体で多彩な食品ビジネスを展開することで、常に変化するお客様のニーズにお応えしています。
〒467-8651 名古屋市瑞穂区松園町1-50
TEL 052-831-5152
URL https://www.fujipan.co.jp/company/

愛知県三河地区・静岡県西部の高校生のための進路応援BOOK
令和9年度入学志望者用　2027　好評既刊

将来、活躍を目指すフィールドを意識したキャリアを構築するために、有益な情報を幅広く掲載！ 進学→就職の成功体験など、地元出身の先輩たちからのメッセージを含む情報等が充実しています。
▲好評既刊(2027年度版)
巻頭特集　生まれ変わる専門学校　高等教育、新しい時代へ第一歩
本文特集　愛知県三河地区・静岡県西部の高校生の進路事情
お問い合わせ　ライセンスアカデミー
〒169-0073 東京都新宿区百人町2-17-24
TEL 03-5925-1656

福井・石川・富山の高校生のための進路応援BOOK
令和9年度入学志望者用　2027　好評既刊

北陸３県（福井・石川・富山）で就職を希望する際に活用できる進路ガイドブックです。就職活動における面接試験対策など、希望の進路を実現するためのヒントを紹介しています。
▲好評既刊(2027年度版)
進路環境とキャリア設計　ひとり暮らしにいくら必要?
進路事情　進学費用
進学先を決める4ステップ　お金のことであきらめない
進路研究　自力進学
お問い合わせ　ライセンスアカデミー
〒169-0073 東京都新宿区百人町2-17-24
TEL 03-5925-1656

近畿・中国・四国　サービスステーション（SS）

顧客の信頼を得る「三つのチカラ」

挑戦を恐れぬ社風と心地よい接客で、中国地方の物流を支える

株式会社ENEOSウイング　中国支店

株式会社ENEOSウイング 中国支店（広島市）は、全国300店舗以上を展開する株式会社ENEOSウイング（本社・名古屋市、靏能治代表取締役社長）のサービスステーション（SS）のネットワークの一翼を担い、中国地方の物流インフラを支えている。自動車の燃料転換が世界的に進む中、カーライフ全体のサポートやコーディネートを行う窓口として進化を続けるSS。ここでは、若手社員の自立を支援する教育・研修制度などを中心に紹介する。



新規事業を積極的に展開　心地よい接客でファンづくり

現在、国内は脱炭素化の流れにあり、ガソリンに代表される化石燃料の需要は減少傾向にある。ENEOSウイング社は、ガソリン・軽油等の販売のみに頼ることなく、将来を見据えて社員教育に注力。その結果、同社の強みである技術力を活かした「KeePer」をはじめとする技術系商材の販売や、軽板金等の自動車に関連した新規事業を積極的に展開してきた。

同社は、高校新卒就職者等に対して、サービスステーション（SS）で「心地よい接客」「圧倒的な技術力」「より高い『安全』を提供する」といったチカラを身につけ、顧客の信頼を勝ち取ることができる活躍を期待している。

入社後にまず求められるのは、「心地よい接客」を極め、ENEOSウイング社のファンをつくることだという。顧客が求めることをしっかりと理解し、笑顔でスピーディーな接客サービスが重視される。この時、顧客に与える印象が悪いと、再来店にはつながらない。そのため、SSスタッフは常に清潔な身だしなみで、テキパキと明るい笑顔の接客を心がける。SS内をいつも整理整頓して清潔に保ち、顧客にまた来たいと思ってもらえるよう努めることが大切だという。

二点目に大切なのは、「圧倒的な技術力」で顧客の快適なカーライフをサポートすることだ。同社では、自動車本来の輝きと価値を維持し、長年乗っている自動車も新車のようにキレイに蘇る技術「KeePerコーティング」に力を入れている。「キーパー選手権」や「キーパー技術コンテスト」といったコーティング技術力を競う大会があり、日々の精進によって培われた技術が認められれば、仮に若手であっても入賞する可能性が高い。

最後に重要なのは、「より高い『安全』を提供する」ことだ。ENEOSウイング社は給油だけではなく、リペア・車検などのカーサポートでも業界トップを目指している。今後の販売戦略として、燃料の変革に影響を受けない商品であるタイヤ・リペア事業や、自動車が安全・快適に走行できるように各所を点検し、事故を未然に防ぐことに力を入れていくという。


ファンづくりを意識したていねいな接客

社員の着実な成長を支援　独身寮で自立を後押し

若手社員に向けた教育を充実させているのが同社の特色の一つだ。「実践型OJT教育」を採用しており、新入社員には先輩社員が実践的にさまざまな知識やノウハウを伝授する。また、若手社員教育を充実させる専門部署「教育部」による階層別研修制度も用意されている。

さらに、社員が働きながら危険物取扱者乙種第4類や自動車整備士（2～3級）などの国家資格を取得することを全面的にサポート。資格取得に要する費用の全額援助が受けられる点も大きな魅力だろう。

頑張れば頑張った分、キャリアアップできる評価制度が整えられているのも嬉しい。実際に、高校新卒入社でも、地区担当・課長・支店長などの責任ある役職を目指すことが可能だ。男女分け隔てなく評価される風土があり、現に多くの女性の店舗責任者や管理職が活躍している。

充実した福利厚生サービスにも注目したい。社宅や寮を完備しており、独身寮は光熱費込みで1万3,000円で入居することができる。「自立したい」「地元から離れて憧れのエリアで働きたい」「家では自由に生活したい」など、就職を機に一人暮らしを始めたい人には頼もしい制度と言えるだろう。このほか、フットサル・軟式野球・アウトドア・駅伝・登山など、多くの同好会があり、全国から集まる社員と交流を深める場も用意されている。プライベートも充実させたいという人にはオススメだ。

挑戦を恐れぬ社風と、顧客のニーズをダイレクトにキャッチできる全国300店舗以上のSSの存在があるからこそ、水素ステーション事業などの新規事業にも果敢に取り組むことができるという同社。その中でも中国地方の物流を支える中国支店の今後の展開にも注目したい。

採用担当者から高校生のみなさんへ

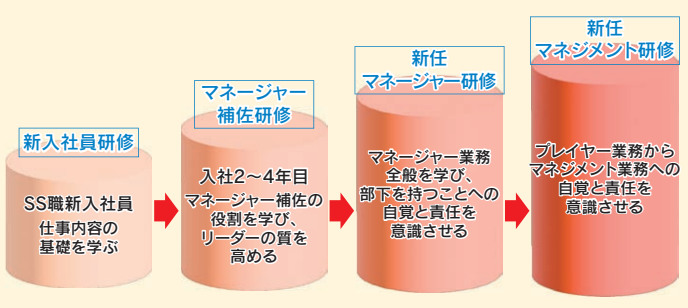
当社のガソリンスタンドはお客様にさまざまなサービスを提供し、快適なカーライフを提供する情報発信基地としてサービスステーション（SS）と呼んでいます。SSでは車のコーティングやオイル・タイヤ・バッテリー・洗車関連について的確なアドバイスを行い、より安心なカーライフを提供させていただくお手伝いをしています。

当社は日本最大級の石油元売会社のENEOS株式会社のグループ会社として、平成25年10月の合併により発足した会社です。全国300店舗以上のSSネットワーク体制で、全国にエネルギーをお届けしています。その中でも設備規模の大きいトラックステーション（TS）を中心に運送会社向けの軽油販売に力を入れており、より良いサービスを心がけています。

お客様第一の姿勢を徹底している当社。店舗全体に活気があり、社員同士で切磋琢磨し日々成長していくことのできる環境があります。

実践しながら業務が学べる！　教育・研修制度

日常業務において、OJTを中心に先輩社員が優しく教えます。また、若手社員教育を充実させる専門部署「教育部」による階層別研修制度があります。さらに、実践型OJT教育に加えて、研修センターを完備しており、最新の技術を吸収することが可能です。



株式会社ENEOSウイング　中国支店

トップレベルの技術と行き届いた接客で、お客様に満足いただけるサービスを提供

会社情報

- ●基幹事業　石油製品・自動車用品・保険の販売、オートリース・車検整備
- ●代表者　靏 能治
- ●設立　1951年（昭和26年）
- ●資本金　1億円
- ●従業員数　5,269人

会社の強み・社風

当社は、仕事に誇りを持てるような「圧倒的に、社員が豊かで強い会社を皆で創る」ため、努力を重ねています。業績も好調でENEOS株式会社の連結子会社の中でも、その規模は最大級です。

直近では、令和5年度に151人、令和6年度に168人、そして令和7年度には199人の高校新卒者を採用しました。離職率は極めて低く、採用・育成に確かな実績があるのが強みです。

仕事紹介

株式会社ENEOSウイングは業界No.1を目指し、新規事業にも果敢に取り組んでいます。それを可能にするのは、挑戦を恐れぬ社風と、お客様のニーズをダイレクトにキャッチできる全国300店舗以上のSSの存在です。例えば、コーティング事業も、SSというチャネルから高付加価値を重要視するようになった時代の流れをいち早くキャッチして、全社一丸となって活動を展開。その技術力と品質で多くのお客様に好評をいただいています。

また、洗車・コーティング・車検など、クルマ整備の技術を駆使してお客様の快適なカーライフをサポートしています。

高校生のみなさんへ

当社は、高校生のみなさんが"就職と共に自立する"ことを応援しています。親元から離れ、自立したいという方には、当社の借り上げ物件において1万3,000円（光熱費込み）で住むことが可能です。このように、当社には高校を卒業してすぐに働くみなさんが、独立・自立できる仕組みがあります。また、早期離職率の低さを裏づける教育システムや、新入社員を"一人にさせない"という会社全体の高い意識のもと、社会人として働き、自己実現できる環境を整えています。

高校卒業後、将来的に自立や独立することを考えている方はぜひ当社を検討企業の一つとしてお考えください。





問合せ　〒732-0052 広島市東区光町1-13-20 ディア・光町4F
TEL 082-536-3015　URL https://www.eneos-wing.co.jp

備考　［支店］
北海道、東北、東京、関東第1、信越、関東第2、静岡、東海、中部、北陸、関西、中国、九州

九州・沖縄 地域社会の発展を支える人材 探究から描き出すキャリア教育

福岡県 大牟田高等学校

多角的な学びを実現する地域社会との連携 心・技・体のバランスの取れた人間形成を目指す

学園三綱領「正義・友愛・誠実」を掲げ、地域に愛され、信頼される学園を目指す福岡県大牟田高等学校（福岡県大牟田市、荒木信一校長）。教職員一丸となって日々の教育活動を推し進めている。生徒の希望進路の実現に向けた学習方法や進路指導に迫る。

●進路実現を目指す4学科

大正８年、大牟田職業学校として創立された現在の福岡県私立大牟田高等学校は、昭和 28 年に現在の呼称に改称。以降、平成 15 年に総合学科を、平成 24 年に調理科を設置、また平成９年には大牟田中学校を併設して中高一貫教育にも意欲的に取り組むなど、これまでに３万 7,000 人を越える卒業生を送り出してきた。幅広い教育を提供することで、地域社会の発展に資する構えを取っている。


地域に愛される・信頼される学園を目指す大牟田高等学校

同校は４学科編成の総合高校。「普通科」の中に「特進コース」と「誠進コース（中高一貫）」を、「工業科」に「建築科」「電気科」「土木科」「電子機械科」を、「総合学科」に「進学（準特進）系列」「ビジネスマネジメント系列」「マルチメディア系列」「子ども・福祉系列」「フードコーディネート系列」を置くほか、「調理科」を設置する。

実習や実技が多く、生徒の能力を伸ばす上で好適な環境が整っている。

普通科では、ICT 設備が充実する。課題の配布や提出などにもオンラインを活用し、効率良い学習が進められている。また、毎日夜の８時まで各教室で「ナイトスタディ（自主学習会）」が開かれており、ここでは教員から個別指導を受けることが可能で、こうした生徒に寄り添うのが大牟田高校流だ。

ビジネスマネジメント系列では、「大牟田まなびや」という地域と連携する活動を推し進めている。地域の魅力を発信するためのオリジナル商品の開発や協賛企業訪問、各種イベントへの出展などを通して、地域社会に貢献する活動を展開しつつ、実習を通して専門的な知識を身につけていく。

なお、総合学科、工業科、調理科は毎年８月にインターンシップを実施。卒業後の進路を選択する上で役立つのはもちろん、働くことに対する理解も深まるといい、同校入学後の早い段階から社会に対する意識を高め、実践的な経験を積む機会も充実している。

●早い段階で社会意識を高める

令和８年３月卒業生の進路内訳は、「国・公立大学」が 33 人、「私立大学」179 人、「短期大学」10 人、「専門学校」113 人、「大学校」19 人。一方、130 人の「就職」のうち、「九州内」が 99 人、「九州外」が 24 人、「公務員」が７人だった。福岡県内や九州管内はもちろん、関東をはじめとする九州外の大手製造業、建設・インフラ関連企業などに毎年多数送り出しており、進学にも就職にも強い進路実績が特色の一つだ。


PCの活用で集中力を高めながら授業に臨む

総合高校ならではの多様な学科の特性を活かし、生徒一人ひとりの適性に合わせた職業観の育成や資格取得、実習を通じた指導が行われている。

大牟田高校は今後も、「知育、徳育、体育の調和のとれた全人教育を実践し、社会の一隅を照らす人材を育成する」という建学の精神のもと、心・技・体のバランスの取れた人間形成を目指し、地域社会に役立つ人材を輩出していく。

鹿児島修学館高等学校

各段階を踏むキャリア形成と教育方針 さまざまな価値観や考え方にふれる機会が充実

「みんなが学ぶことの楽しさを知り、学び続ける力を身につける」という学校教育目標のもと、独自の教育活動に取り組む鹿児島修学館中学校・高等学校（鹿児島市、中西昭郎校長）。個性と創造性豊かな活力ある人材の育成を目指す教育方針に迫る。

●中高一貫教育ならではの学び

鹿児島修学館高校は平成２年、鹿児島高等学校修学館として創立され、平成 14 年に鹿児島修学館中学校・高等学校に改称して中高一貫校として再スタート。また、令和５年には国際バカロレア中等教育プログラム（MYP）の認定校となっている。

国際バカロレアは、国際バカロレア機構（本部スイス・ジュネーブ）が提供する国際的な教育プログラムのこと。世界約 160 カ国・地域で導入されており、国際的に通用する大学入学資格を与えることが目的の一つとされている。

修学館で過ごす６年間は主に、「基礎期（中学１～２年）」「充実期（中学３～高校１年）」「発展期（高校２～３年）」の３期に分かれており、段階的なキャリア発達を促しながら、自らの進路実現を目指す。

基礎期は、学習習慣や生活習慣、人間関係づくりの土台を築き、さまざまなことに挑戦する。自分の興味や関心を広げながら、将来の可能性を大きくすることが可能だ。

充実期は基礎期で培った力をもとに、教科の内容を学ぶことに加え、「学び方を学ぶ」教科学習や探究学習にじっくりと取り組みつつ、進路について深く考え、自分の進路やキャリアの方向性を見いだす。

発展期は、それまでの学びをさらに深め、自らの課題に挑戦しながら力を伸ばすことで、キャリアの方向性を定め、進路実現に向けて必要な力を高めていく。

●将来も学び続ける力を養う

同校では、生徒が自分の興味・関心や希望進路に基づいて自由にテーマを設定し、自ら問いを立てて主体的に調べたり考えたりする「探究の時間」を一週間に１時限設けている。意見交換や教員のアドバイス、情報収集、整理のほか、研究計画書の作成、論文執筆などを通して、「こたえのない課題」に向き合いながら学びを深めるのだという。教科学習の中で学ぶことの楽しさを実感し、探究のサイクルによって「課題発見力」「課題解決力」「自己理解力」が育まれ、将来も学び続ける力が養われる。

発表の場は校内だけにとどまらず、校外にも広がっており、「中高生探究コンテスト」や「高校生国際シンポジウム」「高校生ビジネスプラン・グランプリ」などへの参加を目指す。生徒間での研究を発展させることに加え、コミュニケーション能力や批判的思考力を養っている。


将来も学び続ける力を身につける

さらに修学館では、生徒一人ひとりが社会で自立し、自分らしく生きる力を育む「キャリア教育」に注力する。生徒・保護者・教員・外部講師など、多様な立場の人との対話を通じて、さまざまな価値観や考え方にふれる学びの機会が用意されている。

例えば、実際に働いている人の話を傾聴する「リアルしごとびと」やキャリアカウンセラーによる「学びみらい PASS 解説会」のほか、進路グループワークなどを通して、生徒が自らの未来を主体的に描くことができる力を育んでいく。

株式会社ENEOSウイング 九州支店
〝つながり〟をエネルギーにする
会社情報
●基幹事業　石油製品、自動車用品、保険の販売、オートリース、車検整備
●設　立　1951年(昭和26年)
●資 本 金　1億円
●従業員数　5,063人
会社の強み・社風
共に汗をかき、共に涙を流すことのできる仲間との『つながり』をエネルギーにして、互いに高め合い、前進し続けます。日々お客様に向き合う仕事ですが、仲間同士がつながっていなければお客様に共感していただける仕事はできません。部署の枠を越えて問題点を共有し、より良いサービスが実現できる環境を作り上げていきます。
〒812-0027 福岡市博多区下川端町2-1
TEL 092-282-4560
URL https://www.eneos-wing.co.jp/

株式会社海星ムサシ
店舗運営のすべてを担う店長を目指せます！
会社情報
●基幹事業　百貨店・スーパーマーケット内の鮮魚・精肉・惣菜専門店運営
●設　立　1994年(平成6年)
●資 本 金　48,000,000円
●従業員数　560人
会社の強み・社風
当社は、全国的にも珍しい、肉・魚を合わせ持つ専門店を運営しています。九州から関東まで広がる販売網。地域に合った食材はもちろん、地域にない商品を提供できるのも強みです。職人の技術で、より一層高い商品価値を創造し続けます。
〒810-0071 福岡市中央区那の津2-1-3
TEL 092-718-7311
URL https://www.kaisei-musashi.com

岳南建設株式会社福岡支店
つなぐ、まもる、ともす。
会社情報
●基幹事業　送電設備に関する土木工事・電気工事・建築工事・鋼構造物工事・塗装工事など
●設　立　1948年(昭和23年)
●資 本 金　3億6400万円
●従業員数　94人
会社の強み・社風
1919年の創業以来、100年以上にわたって、電力インフラの構築を担い、人々の暮らしを守り続けてきました。近年、送電線の建設・保守の重要性は高まっています。持続可能な社会の実現に向けて安全と技術を追求し続けていきます。
〒810-0004 福岡市中央区渡辺通3-6-15 TT天神南ビル3F
TEL 092-771-7848
URL https://www.gakunan.co.jp/

西日本鉄道株式会社
「にしてつにしかできないまちづくりがここにある！」
会社情報
●基幹事業　モビリティ事業・不動産事業・流通事業・国際物流事業
●設　立　1908年(明治41年)
●資 本 金　261億5,729万円
●従業員数　5,009人
会社の強み・社風
当社は、福岡を中心に、鉄道・バスなど幅広い事業を展開する会社です。「まちに、夢を描こう。」という企業メッセージを掲げ、地域と共に歩み、共に発展していくことを目指しています。多くの人々の暮らしを支えるやりがいがあり、地域貢献を実感することができます。
〒810-0001 福岡市中央区天神1-11-1
TEL 092-734-1341(バス)／092-734-1507(鉄道)
URL https://www.nishitetsu.co.jp/ja/index.html

鹿児島綜合警備保障株式会社
「地元に生まれ、育ち、貢献する。」
会社情報
●基幹事業　警備業に関連する全ての業務、販売
●設　立　1966年(昭和41年)
●資 本 金　20,000,000円
●従業員数　685人
会社の強み・社風
住宅やオフィス、鹿児島空港や川内原子力発電所をはじめとする大型施設の防犯防災など、質の高い警備を総合的に行っている会社です。資格取得支援や昇任試験など、キャリアアップを応援する制度が充実しています。24時間365日、鹿児島の安全安心を守ります！
〒890-8508 鹿児島市与次郎1-6-33
TEL 099-251-0991
URL https://www.kasokei.co.jp/company/jobs5.html

フランスの教育トピックス vol.6

日本留学フェア in「Japan Expo Paris」

現地開催の日本文化の祭典が白熱
対面で最新の日本留学情報を提供

政治や歴史、宗教、ファッション、芸術、食文化など、さまざまな分野で世界に大きな影響を与えているフランス共和国。「モナ・リザ」「ミロのヴィーナス」「民衆を率いる自由の女神」といった著名な作品が多数展示される「ルーブル美術館」等を訪れれば、ヨーロッパの長い歴史を感じ取ることができるだろう。また、近年は「STATION F」に象徴される活発なスタートアップ支援でも注目を集めている。本稿では、現地７月９～12日に開催された「Japan Expo Paris 2026」内での「日本留学フェア in フランス」の様子などを報告する。

重視する能力は話す・聞く
フランスの教育制度に注目

国際交流基金（本部東京・新宿区）によれば、フランスの教育制度は初等教育５年間、前期中等教育４年間、後期中等教育３年間という「5-4-3制」だ。

あらゆる段階で「飛び級」や「落第」もあり得る仕組みと共に、通信教育により全段階の教育を受けることができるのが特徴だ。

フランス語が公用語・国語であり、ヨーロッパ共同体（現・ヨーロッパ連合、EU）の複言語複文化主義に基づく言語遺産としての地方言語の保存と教育も活気を帯びている。どの教育段階においても、話す・聞く能力の育成に重点を置くことが求められている。

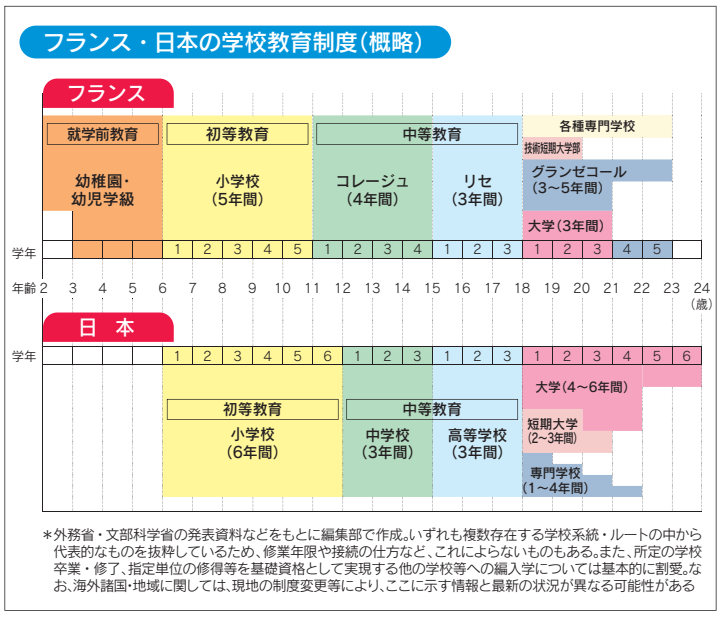
日本文化の愛好者が多数
日本語学習を始める端緒に

フランス国内において日本語の人気は根強い。同基金が本年３月26日に公表した『2024年度海外日本語教育機関調査報告書』によると、24年度時点のフランスの日本語学習者数は３万1,381人。21年度実施の前回調査と比較して1,812人（6.1%）増えて、世界の国・地域別で第14位となった。

フランスではバンド・デシネ（bande dessinée）と呼ばれるフランス語圏の漫画があり、漫画を愛好する人々が多い。現に、フランスのアングレーム市で開催される「アングレーム国際漫画祭」では、故・つげ義春氏、萩尾望都氏など多くの日本人漫画家が受賞しているほか、フランス政府はこれまでにも、故・松本零士氏や高橋留美子氏など、複数の日本人漫画家に芸術文化勲章「シュヴァリエ」を授与している。

これには、1970年代後半にフランス現地で放映されて伝説的な人気を博し、日本作品を呼び込む素地を形成した永井豪氏原作のアニメ「UFOロボ グレンダイザー」が寄与するところも大きい。フランスが日本文化の良き理解者であることは疑いようがない。


日本に関心を持つ参加者に向けて日本留学の情報を広く発信



＊外務省・文部科学省の発表資料などをもとに編集部で作成。いずれも複数存在する学校系統・ルートの中から代表的なものを抜粋しているため、修業年限や接続の仕方など、これによらないものもある。また、所定の学校卒業・修了、指定単位の修得等を基礎資格として実現する他の学校等への編入学については基本的に割愛。なお、海外諸国・地域に関しては、現地の制度変更等により、ここに示す情報と最新の状況が異なる可能性がある

フランスの高校生が文化交流
兵庫県の高校生と親睦深める

フランスと日本の高校生との交流に関するトピックスとして紹介したいのが、本年４月下旬にフランスのバルビゾン村から来日した４人の高校生と２人の引率者が兵庫県の朝来（あさご）市内に一週間滞在して日本の高校生と親交を深めたことだ。イル＝ド＝フランス地域圏内にある自然豊かなバルビゾン村は、その風景をもとに画家のミレーが『落穂拾い』や『晩鐘』を描くなど「画家の村」として知られ、平成20（2008）年から朝来市と芸術文化交流を行ってきた。今回は、バルビゾン村の高校生が４月24日に兵庫県立和田山高等学校（兵庫県朝来市）を、同27日に兵庫県立生野高等学校（同）を訪問し、授業体験や日本文化体験を通してそれぞれの高校生と交流を図ったという。朝来市が運用する公式Facebookページによれば、今回の交流で来日したバルビゾン村の高校生から「バルビゾン村と朝来市では、家や山などの建築や風景が全く違い、とても驚きました」との感想が寄せられたという。

Japan Expo Paris 2026
対面で日本留学情報を発信

進路情報研究センター・ライセンスアカデミー（本社東京・新宿区）は、フランス現地時間の７月９～12日の四日間にわたり、Paris Nord Villepinte（パリ ノール ヴィルパント）において「日本留学フェア in フランス」を開催した。期間中は会場のParis Nord Villepinteでヨーロッパ最大級の日本文化イベントの「Japan Expo Paris 2026」が開催され、四日間の会期中に約25万人の参加者が足を運んだ。Japan Expo Parisは日本食、日本酒、伝統文化から、マンガ、アニメーション、音楽、ゲーム、ファッション、コスプレまで日本の魅力が紹介される注目のイベントだ。そのルーツはフランス現地の３人の日本文化愛好家が発案した1,000～2,000人規模のアニメファンイベントにあり、2000年にスタートして以降、日本文化を発信し続けてきた。

2011年６～７月にかけて現地開催された「Japan Expo 2011」には外務省（国際交流基金）、農林水産省、経済産業省、観光庁が４省庁連携で参加。11年３月に起きた東日本大震災に当たってのフランスからの支援に対する感謝を表明すると共に、農水省の参画のもと、日本の食に対する風評被害対策の取り組みを実施した。年々規模を拡大し、このたび25周年の節目を迎えた。

Japan Expo Paris 2026の会場内で実施されたラ社の「日本留学フェア in フランス」は、日本語学校等がブースをそれぞれ設けて参加者が自由に説明を受ける形式で進行した。各ブースには各日30～40人ほどの参加者が着席。ブースの担当者と日本語で日常会話をする者や300字程度の漢字を書くことができる者など、日本語学習に対する関心が高く日本語運用能力が高い者が見受けられた。年齢層は16歳から50代までと幅広く、希望する留学期間に関しても１カ月程度のサマーコースあるいは３カ月程度の短期コースを希望する者から日本での就職を目指す者まで、さまざまだった。

日本文化やサブカルチャーに対する関心が非常に高いJapan Expo Parisの来場者にとって、ラ社が発信した日本留学に関する情報は異なる角度から日本への理解を深める一助となったに違いない。ラ社は今後も世界各国・地域の若者に向けて日本留学の最新情報を提供していく構えだ。



参加者が日本に親しみを感じるよう演出された「Japan Expo Paris 2026」



日本の最新のポップカルチャーから伝統文化まで一度に体験できる祭典



ゆかりのマンガ・アニメを活用して認知度拡大を図った仙台市の出展



食や伝統工芸と共に〝まんが王国とっとり〟をピーアールした鳥取県

日本社会の動きを知り
キャリアデザインを考える

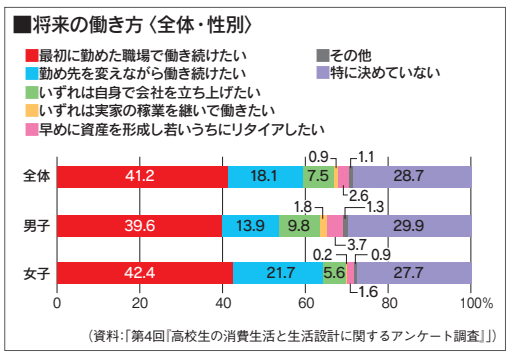
ニュースアラカルト

高校生意識　高校生の「消費生活」と「生活設計」意識
―― 消費者教育支援センター・生命保険文化センター

公益財団法人消費者教育支援センター（本部東京・渋谷区）と公益財団法人生命保険文化センター（本部東京・千代田区）は３月５日、「高校生の消費生活と生活設計に関するアンケート調査（第４回）」の結果を公表した。

これは、平成24年から４年ごとに実施している調査で、全国の高校生の消費生活と生活設計に関する実態を明らかにすると共に、高校生に対する学習指導や教材開発等の一助となることを目指すものだ。今回は全国の高等学校の１・２年次生を対象に、昨年７月１日から９月30日にかけて調査を実施し、3,034件の有効回答を得た。

「消費生活」に関する項目の調査において、４年前の「令和３年調査」から大きな変化があったのは、18歳で成年となることの質問に対する回答だ。「プレッシャーに感じる」と回答した者のうち男子は36.5%（令和３年調査比17.8ポイント上昇）。女子は、40.9%（同16.4ポイント上昇）で、男女ともに４割程度の高校生が不安を感じていることが分かったとした。



（資料：「第4回「高校生の消費生活と生活設計に関するアンケート調査」」）

一方、「大人の仲間入りができてうれしい」と前向きな意見も、男女とも２割ほどあった。

新規項目である消費者の役割や消費行動が社会全体に与える影響について、「気候変動は高校生の将来にとって切実な問題だと思う」との考え方に「とてもあてはまる」「ややあてはまる」と回答した者の合計は全体の77.4%に上った。他方、「高校生が社会課題・環境問題の解決のために行動しても何も変わらないと思う」について「あてはまる」は全体の41.4%となっていると示した。

同様に、初の質問となった将来の働き方に関して、「最初に勤めた職場で働き続けたい」と答えた者が全体の41.2%と最も多く、退職年齢や老後の生活資金のことを意識していることがうかがえるとした。「何歳まで働きたいか」という質問に対する回答は、男子が平均69.8歳、女子が平均66.5歳となっていた。

市場調査　リアルイベントとデジタルで収益拡大
―― コンテンツビジネスラボ

株式会社博報堂DYホールディングス・株式会社博報堂・株式会社博報堂テクノロジーズ（いずれも本社東京・港区）の共同研究プロジェクト「コンテンツビジネスラボ」は９月８日、「コンテンツファン消費行動調査2026」のデータをもとに、アニメーションや音楽などの全11カテゴリーに関する「リーチ力・支出喚起力ランキング」を算出し、公表した。これは、令和８年２月26日から３月９日までの期間、全国の15～69歳の男女を対象とするインターネット調査で、１万人から回答を得た。

コンテンツに対する一人当たりの年間平均支出額は、調査開始以来２番目の高水準となる８万1,022円を記録。ジャンル別の推定市場規模では、「音楽」が7,036億円と最も高い結果となった。また、「映画」



は、令和３年の新型コロナ禍以降、最高額を更新したことを明らかにした。

コンテンツが一年間に接触できる人数を示す「リーチ力」では、アニメシリーズの劇場版公開により利用層を大きく増やした『鬼滅の刃』が1,048万人で６年連続の１位となった。一方、ファンに支出を促す力を示す「支出喚起力」では、アイドルグループの「Snow Man」が460億円で１位となり、複数媒体への露出拡大や周年などの印象的な節目に関連したリアルな体験の機会を提供したことでファンの支出金額を伸ばしたと結んでいる。

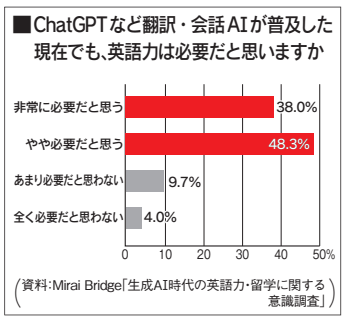
AI時代　高校生 大学生　86.3%が「英語力は必要」
―― Mirai Bridge

ラグザス株式会社（本社・大阪市）が提供するオーストラリア留学サービス「Mirai Bridge」は８月19日、高校生と大学生300人を対象に実施した「生成AI時代の英語力・留学に関する意識調査」の結果を公表した。

発表によると、回答者の90.0%がChatGPTなどの生成AI（人工知能）を「月に数回以上」利用していることが分かった。その上で、86.3%が「英語力は必要」、55.0%が英語を「以前より勉強したい」と回答。AIが普及しても英語学習に対するニーズやモチベーションが低下していないことが明らかになった。

AIに代替できない英語力としては「コミュニケーション能力」（57.0%）「会話力」（33.7%）「友人づくり」（30.7%）を上げる声が多く、人との交流の中で培われる能力の重要性が認識されていることがうかがえるとした。

留学の価値を問う設問では、84.3%が「AI時代でも留学には価値がある」と回答。その理由としては、「現地でしかできない経験がある」（60.9%）「異文化



（資料：Mirai Bridge「生成AI時代の英語力・留学に関する意識調査」）

交流ができる」（44.3%）などが上げられた。

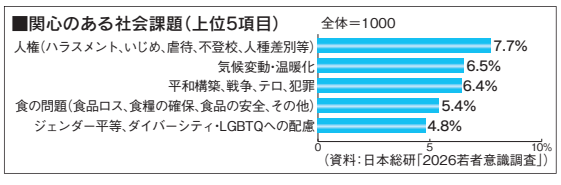
翻訳や英文生成、英会話をAIが支援する機会が増える中でも、海外留学そのものに価値を感じている高校生・大学生が多いことが分かった。

意識調査　若者の関心、気候変動から心の豊かさへ
―― 日本総合研究所

株式会社日本総合研究所（本社東京・品川区）は９月15日、「2026若者意識調査」の結果を発表した。これは、全国の中学生・高校生・大学生1,000人を対象に、サステナビリティ・SDGs、社会参加などに関する意識を尋ねた調査だ。

３回目となった今次調査では、社会貢献活動の行動割合が過去最高の25.7%を記録。初回となった「令和２年調査」の17.0%から8.7ポイント上昇しており、社会課題の解決に向けて実際に行動する若者の増加が示された。

一方、最も関心のあるテーマは変化し、令和２年調査の「気候変動・温暖化」から、２回連続で「人権（ハラスメント、いじめ、虐待、不登校、人種差別等）」となった。しかし、人権を選択した割合は１割未満で、関心は「環境」や「ジェンダー」など多様化していると分析。さらに、「ポストSDGs（次の時代の目標）」を考える際の重要な視点では、「心の豊かさ・メンタルヘルスの向上、ウェルビーイング」を上げた回答が４割超と突出していた。これに関し、若者は社会課題を抽象的な理念としてではなく、自身や身近な人の生活との接点を通じて捉える傾向があることがうかがえると結論づけている。



（資料：日本総研「2026若者意識調査」）

多様性　「ジェンダーレス制服」を9割の高校生が肯定
―― 菅公学生服株式会社

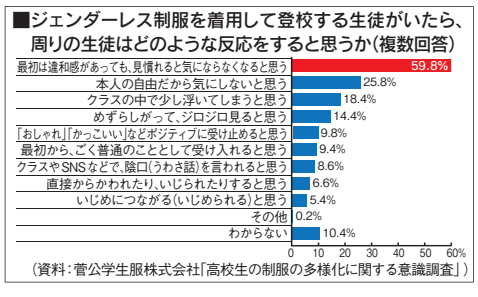
菅公学生服株式会社（本社岡山市）は９月２日、「高校生の制服の多様化に関する意識調査」の結果を公開した。同調査は７月、インターネットリサーチにより全国の高校生500人（男子170人、女子330人）を対象に実施された。

男女共通のデザインや女子生徒のスラックス・男子生徒のスカートといった性別にとらわれず選択・着用できる「ジェンダーレス制服」に関する取り組みについて、「とても良い取り組みだと思う」とする回答は50.6%に上った。「良い取り組みだと思う」は42.6%となり、合わせて93.2%の高校生が肯定的にとらえていることが分かった。

また、ジェンダーレス制服を着用して登校する生徒がいたら、周りの生徒はどのような反応をすると思うかという問いでは、「最初は違和感があっても、見慣れると気にならなくなると思う」が最多の59.8%となった。次いで、「本人の自由だから気にしないと思う」が25.8%と、前向きな回答が多く見られた。

一方、「クラスの中で少し浮いてしまうと思う」18.4%、「めずらしがって、ジロジロ見ると思う」14.4%など、「教室の空気」への不安が生徒の選択に影響を与える可能性がうかがえるとした。

「LGBTQや多様性に関する正しい知識を学ぶ授業」（51.8%）や「校則の見直し」（41.2%）を求める声も見られ、制服の選択肢を広げるだけではなく、その選択を支える教室の雰囲気や相互理解といった「心理的安全性」も、今後の学校環境づくりに欠かせないことが示されたと結んだ。



（資料：菅公学生服株式会社「高校生の制服の多様化に関する意識調査」）